

# 1 説明的文章(1) 話題

## ポイント

### 1 説明的文章(説明文・論説文)の特色

- (1) 説明的文章…事実や筆者の主張をわかりやすく論理的に説明した文章の特色
- (2) 特色

- ① 随筆などの文学的文章と異なり、説明的文章はあるテーマについて筋道立てて説明する文章であり、文章の構成が明確である。
- ② 事実や情報(データ)に基づいた、具体的な説明がある。
- ③ 筆者の意見やその理由(根拠)が文章中に示されている。

### 2 話題とは

話題…「何について」の文章であるか

まず話題を押さえた上で、その話題について筆者がどのような考えや意見を述べているかを読み取る。

### 3 話題のつかみ方

- (1) キーワードを探す  
文章中で繰り返し使われている言葉(キーワード)に着目する。特に題名、文章の最初や最後の部分などに注目する。
- (2) 話題の示し方のパターンを知る  
文章の初めに話題を提示するのではなく、読者の興味を引きつけてから話題を導入する、以下のようなパターンもある。

### 学習のねらい

- ・ 話題とは何かを理解する。
- ・ 話題を捉えるための着眼点について理解する。

例

① 筆者の経験や見聞きしたエピソードを紹介し、話題に関係つけていく。

私の知人は小説を読まないと言う。架空の物語である小説を読むことに意味はないと言うのだ。(↓エピソード)

しかし例えば、部長として部員をまとめることに悩んでいる中学生が、戦国大名を主人公とする歴史小説を読み、諦めない姿勢で周囲を味方につけていく物語に勇気づけられて、部活への意欲を取り戻すということがある。物語を疑似体験することで、人生に対する考えを深めることは、小説を読む意味の一つである。

例

↓話題…○「小説を読む意味」

×「知人の読書論」 ×「中学生への歴史小説のすすめ」

② ある問いを読者に投げかけ、話題に対して疑問や興味をもたせる。

コンビニでちょっとした買い物をしただけで、いい気持ちになることもあれば、逆にいやな気持ちになることもある。その違いはどこにあるのだろうか。(↓問い)

店員の対応にはマニュアルがあり、言葉も丁寧だ。しかし相手にメッセージを伝えるのは言葉ばかりではない。同じやりとりをしても、それが温かなものとなるか、ぎすぎすとしたものとなるかは、口調や態度といった非言語のメッセージが左右している。(↓問いへの答え)

|| 話題

↓話題…○「非言語のメッセージの重要性」 ×「良い店、悪い店」

著作権の都合で掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(鷺田清)「わかりやすいはわかりにくい?——臨床哲学講座」より

□(1) この文章はどのような話題について書かれていますか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 摂食障害の効果的な治療方法
- イ 親密さと信頼を育む共食の習慣
- ウ ひとつといっしょに食べるこの意味
- エ ひとり暮らしをすることのリスク

[ ]

□(2) A ~ D にあてはまる言葉として最も適切なものを、それぞれ次から選び、記号で答えなさい。

- ア やがて
- イ たとえば
- ウ つまり
- エ ついに
- オ さらに

A [ ] B [ ] C [ ] D [ ]

□(3) 線①「食事の時間が一定しない」とありますが、筆者はその原因を何だと考えていますか。文章中の言葉を用いて三十文字以内で答えなさい。


□(4) この文章には具体例が挙げられていますが、それはどこからどこまでですか。初めと終わりの五字ずつを書き抜きなさい。


□(5) 線②「こういう意味」とありますが、どのような意味ですか。「意味。」につながるように文章中から二十四字で探し、初めの五字を書き抜きなさい。




## 演習問題 B

◆ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権の都合で掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(樋口裕一「頭がいい」の正体は読解力」より)

□(1) この文章はどのような話題について書かれていますか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 読解力のつけ方
- イ 読み書きとスポーツの共通性
- ウ 文章を書くことの意味
- エ 文章の推敲の仕方

□(2) □Aには反対の意味の漢字を組み合わせた熟語が入ります。適切な言葉を二字で書きなさい。

□
---

□(3) □B・□Cにあてはまる言葉として最も適切なものをそれぞれ次から選び、記号で答えなさい。

- ア したがって
- イ たとえば
- ウ ところが
- エ なぜなら

□	□	□
---	---	---

◎(4) — 線部「野球やサッカーなど、いくら見方を覚えても、実際にプレイしなければ、深く見ることはできない」とありますが、これはどのようなこと例として挙げられていますか。文章中の言葉を使って、四十字以内で書きなさい。


◎(5) 野球やサッカーと同種の例としてあてはまらないものを、次から選び、記号で答えなさい。

- ア 料理を覚えて、食材の組み合わせや味付けの工夫がわかるようになる。
- イ 家庭菜園で野菜を育てるようになって、農作業の大変さがわかる。
- ウ 役者として舞台上に立った経験があるからこそ、演劇の批評が書ける。
- エ 楽器を弾いたことのある人は、人の演奏の上手下手を聴き分けられる。

□
---

□(6) この文章を内容のまとまりの上から二つに分けると、二つ目の段落は [5]段落から始まりますが、そのように言える理由をまとめた次の文の書き抜きなさい。

①〜④段落は、□a(三字)をつけるには □b(五字)必要があるということについて述べているが、[5]段落以降は、□b(五字)だけで □a(三字)が高まるということについて述べている。

a		b		c	
---	--	---	--	---	--

□(7) この文章には、次の一段落が抜けています。どこに戻すのが最も適切ですか。直後の段落番号で答えなさい。

そして、それは文章を書くことによって、思考できるようにもなるということを意味する。

□
---



